

介護事業部

ご挨拶 | 介護事業部リーダー ホンゴウ カツマサ 本郷力正

このたび介護部のリーダーとして就任させて頂くことになりました本郷力正です。

私は、2歳から25歳まで柔道をしておりました。「柔」の道一筋できましたので世間知らずです・・・。
リーダーとしてまだまだだらめ点ばかりですが、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します！！

さて、私はノーサイドに入社して9年目になります。これまで多くのご利用者様、ご家族の皆様と関わらせていただけてきました。ノーサイドでは、特に重症心身障がい児者（医療的ケアを含む）の方に多くご利用していただけており、この9年間で、児・者・高齢一環しての取り組みの必要性をととも感じるようになりました。理由としては嫌でも毎年、歳を重ねていきますよね・・・！年を重ねるごとにステージ（未就学から学齢期、そして大人、高齢者と）が変わり、その時その時の課題や不安が出てきます。皆様が抱えるその不安をノーサイド全体でサポートをさせて頂き、一緒に考えさせて頂くことで、その不安を少しでも減らしていく事が出来ればと思っております。

子どもであれば、家・学校の終了後の仲間と楽しめる第3の居場所として、ご家族様に安心してお子様を送り出していただき、ご利用者様の皆様が安心して通える居場所である事。大人であれば、家の以外の第2の居場所としてお仕事に取り組んだり、様々な経験をしたり学んだり出来る、また第2の家族のような場所になればと思っています。

ノーサイドは、障がいがある・ない関係なく、皆で支え合っていきたいと思っています。関係者の皆様には、今後も多くの取り組みを通してノーサイドに関わって頂きたいと願っています。

新体制になったばかりで、まだまだ未熟な私たちですが、スタッフみんなで支え合い、お互いの価値観を共有し、お互いを必要とし合える！そんな新しい組織を目指します。そして、「社会とも繋がっていく福祉」を実現していきたいと思っています！ご不便やご迷惑をおかけしてしまうこともあるかも知れませんが、ご指導とご協力いただけましたらとても嬉しいです。

皆さまこれからもノーサイドを、そして新しい組織をどうぞ宜しくお願い致します！！



ノーサイドの取り組みをテレビで放送していただきました



施設

大人の支援

- ・障がい児者総合福祉施設 ノーサイド
- ・ノーサイド横沼

子どもの支援

- ・放課後等デイサービス ノーサイド石切
- ・ノーサイド西堤
- ・のーさいどん家
- ・ノーサイド都島
- ・ハチドリ訪問

高齢者の支援

- ・有料老人ホーム ノーサイド若江

介護事業部の目標

- 1 おせっかいになる**
親身に寄り添える人間み温かみをノーサイドの強みとし、関係者と関わっていく
- 2 重症心身障がい児者のサポートを頑張る**
- 3 施設の垣根を越えて協力する**
児者高齢一貫のつよみを活かす
- 4 社会と繋がる**
福祉の枠を超えて社会との繋がりや輪を広げていく
- 5 前向きに仕事に取り組む**
スタッフ一人ひとりが楽しみながら仕事をし、自分の仕事に責任を持ち、みんなで協力して仕事に取り組む



新しいNO SIDE

介護事業部 × ひとつなぎ事業部



はじまります！

福祉と社会を繋いでいきます

ひとつなぎ事業部

福祉と社会を繋いでいきます!

「毎日を楽しむプロフェッショナル」のノーサイドがこれから新しく取り組んでいく事業です。たくさんのイベントやワークショップなど行い、地域のみなさまや企業と繋がっていきます。



ご挨拶 | 代表取締役 中西良介

ノーサイドが障がい児者や高齢者の支援を始めてから11年が経ちました。たくさんの温かい人達に支えられ、要領は良くはないけれど、何事にも真面目

で一生懸命なスタッフと共にこの11年間ただひたすら真剣に福祉と向き合ってきました。日常生活のサポートをおこない、子ども達とは安心して楽しめる場所、大人達とはたとえ障がいが高くても仕事を頑張れる環境を作り、高齢者さんには安心して暮らしていただく事を目指し、ノーサイド全体ではたくさんのワクワクするような楽しいイベントをみんなで考えてきました。関係する全ての方に感謝申し上げます。

福祉の業界は、世の中のスピードとは進むスピードが違います。少しゆっくりと流れています。なのでノーサイドは社会全体の中でも後ろの方をゆっくりと進んでいるように思っています。しかし、だからこそ見える景色がたくさんあります。私達ノーサイドはみんなで一緒に生きていく大切さや楽しさを誰よりも知っている「毎日を全力で楽しむプロフェッショナル」です。世の中のスピードがすごく早くなってしまった事で忘れてしまった大切な事。「日々を大切に生きる」「人との繋がり」「助け合い」などは誰よりも知っていると思っています。

これからは特に「人と繋がる大切さ」をもっと大きく広げていく事がノーサイドにとって、また福祉を一生懸命に取り組んできた者として必要だと強く感じています。そこで今までの介護事業とは別に「ひとつなぎ事業部」を立ち上げさせていただきました。これからの介護事業部は「本郷力正」をリーダーとして運営していきます。ノーサイド設立初期のメンバーで多くの方に知っていただいていると思いますが、本郷にとって慣れないことばかりになり、皆さまにご迷惑をおかけしてしまう事があると思いますが、どうか温かいご指導とご協力とで支えて頂けますように、何卒よろしくお願い致します。介護事業部はこれからも本気です。ひとつなぎ事業部も本気です。どちらも本気で取り組んでいきます。介護事業部ではこれまで以上にご利用者・ご家族に寄り添った日常生活のサポート、そしてワクワク出来るようなイベントに取り組んでいきます。ひとつなぎ事業部は新しい社会のカタチを作っていくように試行錯誤を続けながら進んでいきます。

最後になりましたが、どれもノーサイドだけでは叶える事が出来ません。皆さまのご協力が無ければどれも途中で挫折してしまうと思います。これからも皆さまのご指導とご協力をどうぞよろしくお願い致します。



東大阪市花園ラグビー場



ノーサイドカフェ

近日オープン!!

1929年東大阪市に開場した花園ラグビー場。日本中のラグビーを愛する人たちの「聖地」です。

そこに、2022年福祉と社会を繋いでいくダイバーシティカフェが誕生します!

このカフェの一番の商品は、コーヒーではありません。人と人の繋がりです。障がいのある人もない人も、子どももお年寄りも、ご近所さんも企業や学生さん

も、たくさんのみなさまに集まっていただきたいと思います。今後のカフェの使い方は、「ひとつなぎプロジェクト」のみなさまと一緒に考えて行きます。どうぞよろしくお願い致します。

- 例えば...
- ・アートギャラリー
 - ・大画面でみんなで映画鑑賞会
 - ・企業と学生の繋がる場
 - ・企業や学生のプレゼン大会
 - ・企業同士が繋がるイベント
 - ・日本や世界中の障がいのある人たちを繋げるイベント
 - ・ジャズライブ
- などなど、たくさんのイベントを行って行きます! 貸しスペースとしても使っていただけます。

ひとつなぎプロジェクト

ひとつなぎ project 1

ダイバーシティ塾



塾長: 中西良介

「本気のダイバーシティ&インクルージョンを実現させませんか?」というコンセプトで、FC大阪さんと一緒に行っている、福祉と企業が一緒に未来を考えていく塾です。何かを教えるというよりは、参加者とディスカッションをしながらみんなで考えていきます。この塾から、たくさんの企業と繋がって行きます。



1回目
ダイバーシティ入門



2回目
障がい者の雇用の進め方



3回目
女性の本当の活躍とは?



4回目
Z世代とのコミュニケーション方法

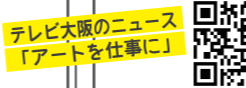


今後の予定

- 5回目 価値観の違いを新しい力に変える (10/20)
- 6回目 参加者のみなさんとディスカッション (12/22)

ひとつなぎ project 2

アート作品サブスクリプション



テレビ大阪のニュース「アートを仕事に」

ノーサイドのアート作品を企業にお届けします!

現在、東大阪市の企業を中心に約30社と契約しています。この事業は、アート作品をレンタルすることが目的ではなく、企業と福祉を繋ぐことが目的です。ノーサイドカフェを拠点に、企業、福祉、地域の方などたくさんの方を巻き込むためのイベントを考えていきます。



株式会社高山化成様

株式会社ディエスジャパン様

ひとつなぎ project 3

ぷろちゃれ (企業研修事業)



ロート製薬「旬穀旬菜」さんがチャレンジ!

プロフェッショナルの方に「障がいがあるからできない、楽しめないとされていることを、どうやったらクリアできるのか?」をミッションにノーサイドと一緒にチャレンジしていただきます。プロフェッショナルのチャレンジ「ぷろちゃれ」です。

例えば!?

「ノーサイドの子どもたちと一緒にUSJで楽しむためには?」

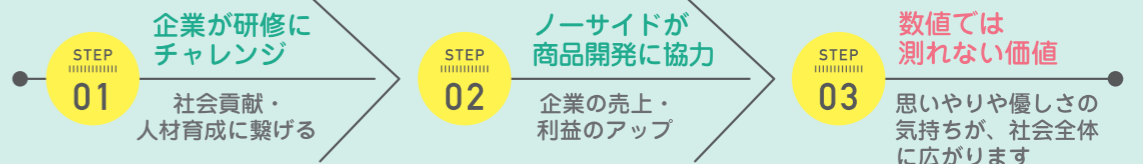


などの課題に旅行業や観光業のプロフェッショナルに挑戦していただきます。

旅行にも行きたい! おしゃれな服も着たい!
重度の障がいがあっても、美味しいごはんを食べたい!

楽しいことをしたい気持ちはみんな同じです。企業や地域の方たちと一緒に実現していきましょう!

ぷろちゃれが最終的に目指すところ



これ以外にも、どんどん楽しいこと企画していきます!